年間授業計画　新様式例

高等学校 令和6年度（１年次用） 教科　　外国語　　科目　論理・表現Ⅰ

教　科：　外国語　　科　目：　論理・表現Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象年次組：第　1 年次　451 組～　455 組

教科担当者：（　１２組：　a,b,c　関沢　池　西條　）34　組：　a,b,c　佐藤　池　西條　）（5組：　a,b　佐藤　池　）

使用教科書：（（論Ⅰ 716）Harmony English Logic and Expression Ⅰ（いいずな書店）　）

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】　現在形や現在進行形を正しく用いて表現することが出来る。

【思考力、判断力、表現力等】　自分や身近な人のことについて話したり書いたりすることが出来る。

【学びに向かう力、人間性等】　意欲的にコミュニケーションを行い、自分のことを伝え、相手のことを聞こうとすることが出来る。

科目　論理・表現Ⅰ　　の目標：言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
習得すべき知識や重要な概念などを理解している。それらを既有の知識及び技能と関連づけたり、活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力などを身に付けている。	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い」取り組みの中で、自らの学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson1 【知識及び技能】動詞の現在形や現在進行形の意味や働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】相手にわかってもらえるように自分の事や今自分がしていることについて論理性に注意して詳しく伝え合おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】相手にわかってもらえるように自分の事や今自分がしていることについて論理性に注意して詳しく伝え合おうとしている。	・指導事項　自分のことを話したり、相手のことをたずねたりするための表現（現在形、現在進行形） ・教材　教科書、副教材、フレッシュノート	○	○	○	○		A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	6
	Lesson2 【知識及び技能】動詞の過去形や過去進行形の意味や働きについて理解している。先週したことについて伝えることが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】先週末にしたことについて論理性に注意し伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　休日にしたことを説明するための表現（過去形、過去進行形、過去の習慣・状態） ・教材　教科書、副教材、フレッシュノート	○	○	○	○		A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：　助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	7
	定期考査			○			○		○			1
	Lesson3 【知識及び技能】未来の表現を正しく用いて表現することができる。 【思考力、判断力、表現力等】相手にわかってもらえるように、これからする予定について伝え合うことが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　自分の予定を話したり、相手の予定をたずねたりするための表現（will、be going to、when/if） ・教材　教科書、副教材、フレッシュノート	○	○	○	○	○	A: 未来の表現の意味や働きについて理解している。 B: 他の人に伝えるために週末の予定について相手にわかってもらえるように自分事や今自分がしていることにつて論理的に伝えることが出来る。 C:助けがあれば他の人に週末の予定について伝えることができる。	○	○	○	7
	Lesson4 【知識及び技能】現在完了形を用いて体験について伝え合うことが出来る。 【思考力、判断力、表現等】体験について論理性に注意して詳しく話して伝え合うことが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項 したことがあること・ないことについて話すための表現（現在完了形、現在完了進行形） ・教材　教科書、副教材、フレッシュノート	○	○	○	○	○	A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：　助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	7
	定期考査			○			○		○	○		1
2学期	Lesson5 【知識及び技能】可能や義務などを表す助動詞の意味や働きにについて理解し、それを使って正しく表現することが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】規則について論理性に注意して詳しく伝え合うことが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　してもよいこと・してはいけないことを伝えるための表現（can、may、mustなど） ・教材　教科書、副教材	○	○	○	○		A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	7
	Lesson6 【知識及び技能】推量などを表す助動詞を用いて表現することが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】推量する事柄について論理的に表現することが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に推量する事柄について伝え合うことが出来る。	・指導事項　ある出来事について推測するときの表現（can、may、must、shouldなど） ・教材　教科書、副教材	○	○	○	○		A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：　助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	7
	定期考査			○			○		○			1
	Lesson7 【知識及び技能】未来の表現について正しく用いて伝えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】相手にわかってもらえるように、これからする予定について伝え合うことが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】助けがあれば相手にわかってもらえるようにこれからする予定について何とか伝え合おうとしている。	・指導事項　様々なものを紹介するための表現（受動態） ・教材　教科書、副教材、ワーク	○	○	○	○	○	A: 未来の表現の意味や働きについて理解している。 B: 他の人に伝えるために週末の予定について相手にわかってもらえるように自分事や今自分がしていることにつて論理的に伝えることが出来る。 C:助けがあれば他の人に週末の予定について伝えることができる。	○	○	○	6

	Lesson８ 【知識及び技能】不定詞の用法を正しく用いて表現することが出来る。 【思考力、判断力、表現等】将来の夢について話したり書いたりすることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　これからしたいことについて話すための表現（不定詞） ・教材　教科書、副教材、ワーク	○	○	○	○	○	A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	8
	定期考査			○					○	○		1
３学期	Lesson９ 【知識及び技能】不定詞の意味や働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】健康維持にって話したり書いたりすることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　足りない情報を補ったり、説明を付け加えたりするための表現（不定詞） ・教材　教科書、副教材、ワーク	○	○	○	○		A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	4
	Lesson１０ 【知識及び技能】使役動詞・知覚動詞などを用いて表現することが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】あるもの・人によって可能になることについて話したり書いたりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　あるもの・人によって可能になることについて話すときの表現（使役動詞、知覚動詞など） ・教材　教科書、副教材、ワーク	○	○	○	○		A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	4
	Lesson１１ 【知識及び技能】動詞の現在形や現在進行形の意味や働きを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】相手にわかってもらえるように自分の事や今自分がしていることについて論理性に注意して詳しく伝え合おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　するのが好きなこと・きらいなことについて話すための表現（動名詞） ・教材　教科書、副教材、ワーク	○	○	○	○	○	A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	4
	Lesson１２ 【知識及び技能】動詞の過去形や過去進行形の意味や働きについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】相手にわかってもらえるように先週末にしたことについて論理性に注意し伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的にコミュニケーションを行い自分のことを伝え相手のことを聞こうとすることが出来る。	・指導事項　変わった生き物などについて説明するときの表現（分詞） ・教材　教科書、副教材、ワーク	○	○	○	○	○	A:　論理性に注意して伝えられる。 B:　相手にわかってもらえるように伝えることが出来る。 C：助けがあれば何とか伝えることが出来る。	○	○	○	4
	定期考査			○			○		○	○		1
												合計 76